

令和 6 年度障害を理由とする差別の解消に関わる取組等について

1 相談体制の整備、会議の実施

- (1) 障害者差別地域相談員委嘱式 5月9日(木)開催 (第1回研修会と同日)
- (2) 障害者差別地域相談員研修会
- ① 全体 ・ 5月9日(木)開催 吉井山梨大学教授による講演
- ② 圏域別 ・ 12月6日(金) 中北圏域 ・ 12月11日(水) 峡東圏域
・ 11月21日(木) 峡南圏域 ・ 11月27日(水) 富士・東部圏域 開催
- ③ 全体 ・ 令和7年3月4日(火) 開催予定
- (3) 障害者差別解消支援ネットワーク会議
- ① 令和6年8月19日(月) 開催
・ 正副会長の選任・買い物時における合理的配慮の周知について・情報交換
- ② 令和7年2月12日(水) 開催
・ 買い物時における合理的配慮の提供の事例発表・令和6年度相談の概要・情報交換
- (4) 相談業務
- ・ 障害者差別地域相談員 41 名配置 (県委嘱)
 - ・ 県障害福祉課に障害者差別解消推進員 2 名配置
 - ・ 障害者差別地域相談員と障害者差別解消推進員が連携、情報共有し相談業務に当たる。

2 周知・啓発活動

(1) 県政出張講座

R6. 11. 15 現在

	月日	依頼団体等	受講者数	備考
1	5月16日(木)	笛吹市自立支援協議会	25 名	
2	5月18日(土)	身体障害者運転者会	20 名	10分ほどの紹介
3	7月19日(金)	社会福祉法人くにみ会	35 名	
4	10月6日(日)	身体障害者連合福祉会	30 名	
5	11月12日(火)	人権擁護委員連合会	20 名	

受講者 130 名 平成28年度から 99 回 受講者約 4710 名

(2) 「ネットワーク通信」 令和 6年度 3 号発行 (通算 54 号) R7. 1. 31 現在

(3) やまなし心のバリアフリー推進事業

① やまなし心のバリアフリー宣言事業所の登録推進

- ・ 障害者差別解消推進員・障害者差別地域相談員による登録依頼
- ・ 令和6年9月6日 現在 822 事業所登録

② 障害者週間の取組

- ・ やまなし心のバリアフリー推進事業 ポスター・標語募集 (7月～9月)

応募数	ポスター	6 点	(小中	6 点	一般	0 点	前年度比	-13 点)
	標 語	98 点	(小中	79 点	一般	19 点	前年度比	4 点)

- ・ 障害者週間周知啓発キャンペーン 12月3日(火) J R 甲府駅前
- ・ 障害者の主張大会 12月7日(土) 県防災新館 開催

- ③ ホームページを通じた広報等
やまなし思いやりパーキング制度・やまなし福祉マップへの協力依頼
- (4) 買い物時における障害者への合理的配慮に関するアンケート結果等の啓発資料
10月3日(木)

3 その他

- (1) 県自立支援協議会権利擁護部会 年7回開催予定
4月23日(火) 5月28日(火) 7月23日(火) 9月24日(火)
11月26日(火) 1月28日(火) 3月25日(火) 開催
- (2) 県自立支援協議会権利擁護部会イベント(かたり場)
第1回 10月1日(火) 防災新館やまなしプラザ
第2回 11月22日(金) 南都留合同庁舎
- (3) 県と地域の合同自立支援協議会 12月6日(金)
- (4) 県職員の研修会
バリアフリー推進責任者を対象とした「心のバリアフリー推進講座」の開催
10月8日(火) 10月11日(金) 11月1日(金) 11月5日(火) 開催
対象 154 名
- (5) 内閣府主催 障害者差別解消法に係る説明会(オンライン)
6月4日(火) 6月5日(水)
- (6) 内閣府主催 障害者差別解消支援地域協議会に係る体制整備・強化及び相談対応力向上
ブロック研修会(内閣府講堂) 7月29日(月)
- (7) 令和6年度 山梨運輸支局バリアフリーネットワーク会議(やまなしプラザ)
2年に1回の開催 11月20日(水)
- (8) 令和6年度 障害者職業生活相談員資格認定講習での講義(ポリテクセンター山梨)
12月4日(水)

令和6年度 障害を理由とする差別に関する相談状況について

R7. 1. 31 現在

<相談件数概要>

- ・ 相談件数は 34 件であった。
- ・ 受付時においては、不当な差別の訴えに関わる相談、合理的な配慮に関わる相談に類型したもの 18 件、「その他※」の相談として類型したもの 16 件であった。

<相談件数>

- ・ 相談件数

障害者差別解消推進員（県）	22件	合計
障害者差別地域相談員（市町村）	12件	34件

- ・ 受付時における分類

		県	地域
不当な差別に関わる相談	9件	3件	6件
合理的配慮に関わる相談	9件	4件	5件
その他	16件	15件	1件

□ 相談件数の推移

区分	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
障害者差別に関わる相談件数	43件	54件	64件	52件	71件	33件	12件
内数) 不当な差別に関わる相談件数	22件	24件	22件	22件	25件	12件	5件
内数) 合理的配慮に関わる相談件数	21件	30件	42件	30件	46件	21件	7件

区分	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	累計
障害者差別に関わる相談件数	16件	18件						363件
内数) 不当な差別に関わる相談件数	4件	9件						145件
内数) 合理的配慮に関わる相談件数	12件	9件						218件

□ 「その他※」の相談

「障害者差別に関わる相談」として受理したが、傾聴事案として対応したもの、及び不当な差別や合理的配慮の提供に関わる相談として類型しなかったもの

区分	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
障害者差別地域相談員	16件	16件	38件	6件	35件	2件	2件
障害者差別解消推進員	10件	11件	32件	27件	30件	16件	11件
合計	26件	27件	70件	33件	65件	18件	13件

区分	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	累計
障害者差別地域相談員	2件	1件						118件
障害者差別解消推進員	13件	15件						165件
合計	15件	16件						283件

□ 障害種別相談件数

- ・ 身体障害者からの相談が多かった。（同一人物からの相談のため）

障害種	件数	障害種	件数
聴覚障害	3	発達障害	3
視覚障害	2	難病	
身体障害	14	その他	2
知的障害		不明	3
精神障害	8	計	35

・ 相談者1名は障害が重複している。

□ 相談者別相談件数

- ・ 当事者とその家族からの相談がほとんどだった。

相談者	件数	相談者	件数
当事者	26	事業者	3
家族	4	不明	
支援者	1	計	34

□ 相談分野別相談件数

- ・ 公共交通に関わる相談の比率が高かったが、様々な分野に相談があった。

相談分野	件数	相談分野	件数	相談分野	件数
労働・雇用	2	不動産		建物	1
サービス	2	医療	5	その他	10
行政		教育	2		
福祉	4	公共交通	8	計	34